

マンモグラフィを受けられる方へ

マンモグラフィとは

マンモグラフィは、触ってもわからない乳がんを発見できる乳房専用の X 線撮影の検査です。小さなしこりや腫瘍、初期の乳がんにもみられる細かい石灰化を見つけることができます。

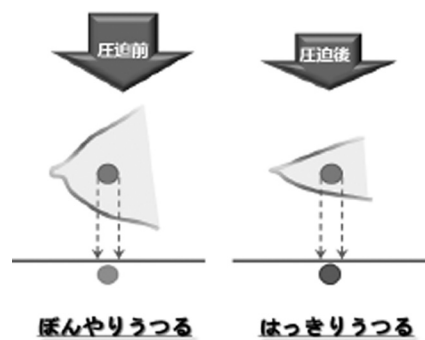
検査方法について

片方ずつ2方向から行い、計4回撮影を行います。

撮影時には圧迫板という板で乳房を挟み押さえた状態で撮影をします。

圧迫をすることで、乳腺に隠れてしまう小さな病気を発見しやすくなります。また、乳房の厚みを薄くすることで、撮影時に X 線の被ばく量を低減することができます。

検査時間は更衣時間も含めて 10 ～ 15 分ほどです。



圧迫痛について

生理前・生理中・授乳中は乳腺が張るため、痛みが出やすくなりますので、撮影時に担当技師にお伝えください。

無理な我慢はしないように、圧迫の痛みが強い場合には撮影技師にすぐに伝えてください（我慢し過ぎますと、一時的な意識消失を起こす事があります）。

以下の方は検査できません。

- ・妊娠中、又は妊婦の可能性のある方
- ・豊胸手術を受けた方
- ・ペースメーカーを入れている方
- ・授乳中の方（超音波検査をお勧めします）